

状況記録写真

(様式6) 設定No.11-1

区分	
----	--

森林技術センター



樹高3/5 No.22



樹高3/5 No.24



樹高3/5 No.25

平成13年度 254は ヒノキ枝打後経過観察状況

平成14年3月13日撮影

技術開発実施報告・計画

様式 2

森林技術センター

課 題	11-2 高品質材生産林における若齢林の枝打ち技術の確立 (その2)				開 発 期 間	平成8年度 ~ 平成19年度		
開 発 箇 所	去川国有林 254は1林小班	担 当 部 署	森林技術センター	共 同 研 究 機	技 術 開 発 目 標	3	特 定 区 域 内	○
開 発 目 的 (数 値 目 的)	高品質材生産林 (ヒノキ・ケヤキ) における若齢林の枝打ち方法を解明し、高品質材生産の技術の確立を図る。							
年 度 別 実 施 報 告	16年度 実 施 報 告				17年度 実 施 計 画 書			
	実 施 内 容		普 及 指 導		1 試験地管理 (調査木表示)			
平成8年度 ①試験地設定②枝打 ③試験地標示 平成9年度~平成12年度 ①巻込み状況調査 平成13年度 ①巻込み状況調査 ②生長量調査	実施事項なし		去川ルート見学地に設定し、広葉樹の枝打方法の参考林としている。					
技術開発委員会における意見								

- (注) 1 「課題」欄には、技術開発課題名の他に番号を付して記入すること。
 2 「特定区域内外」欄には、技術開発課題の実施箇所について、特定区域内は「○」、特定区域外は「●」、特定区域内外両方は、「◎」のいずれかを記入すること。
 3 「技術開発目標」欄には、「九州森林管理局における技術開発目標 (九州森林管理局長通達)」の1~5のうち、該当する目標の番号を記入すること。
 4 「技術開発委員会における意見」欄には、技術開発委員会における意見を記入すること。

技術開発実施報告・計画

様式 2

森林技術センター

課 題	11-2 高品質材生産林における若齢林の枝打ち技術の確立(その2)				開 発 期 間	平成8年度 ~ 平成19年度		
開 発 箇 所	去川国有林 254は1林小班	担 当 部 署	森林技術センター	共 同 研 究 機	技 術 開 発 目 標	3	特 定 区 域 内	○
開 発 目 的 (数 値 目 的)	高品質材生産林(ヒノキ・ケヤキ)における若齢林の枝打ち方法を解明し、高品質材生産の技術の確立を図る。							
年 度 別 実 施 報 告	17年度 実 施 報 告				18年度 実 施 計 画 書			
	実 施 内 容				普 及 指 導			
平成8年度 ①試験地設定②枝打 ③試験地標示 平成9年度~平成12年度 ①巻込み状況調査 平成13年度 ①巻込み状況調査 ②生長量調査					去川ルート見学地に設定し、広葉樹の枝打方法の参考林としている。			
技術開発委員会における意見					実施事項なし 11-1と統合			

- (注) 1 「課題」欄には、技術開発課題名の他に番号を付して記入すること。
 2 「特定区域内外」欄には、技術開発課題の実施箇所について、特定区域内は「○」、特定区域外は「●」、特定区域内外両方は、「◎」のいずれかを記入すること。
 3 「技術開発目標」欄には、「九州森林管理局における技術開発目標(九州森林管理局長通達)」の1~5のうち、該当する目標の番号を記入すること。
 4 「技術開発委員会における意見」欄には、技術開発委員会における意見を記入すること。